



SDGs 未来都市
富田林
ACT FOR 2030

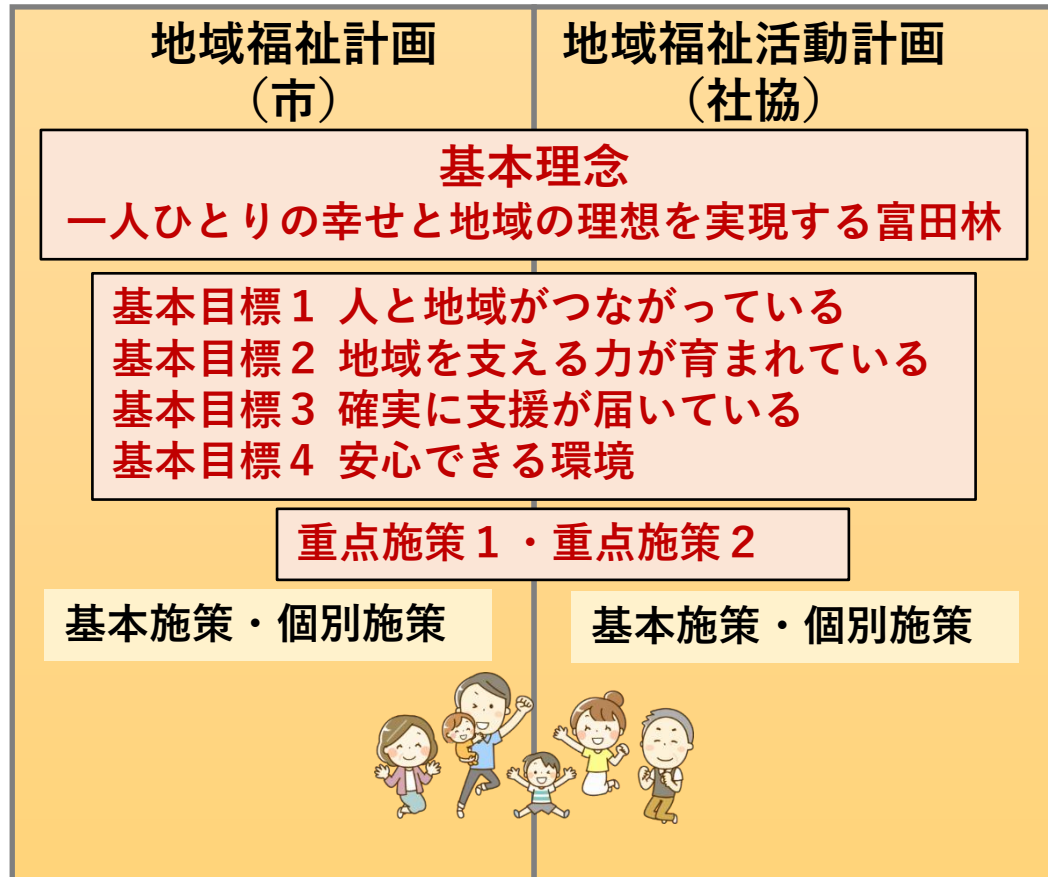
第5期計画 計画骨子案の検討にむけて



令和8年3月3日(火)

富田林市地域福祉推進委員会

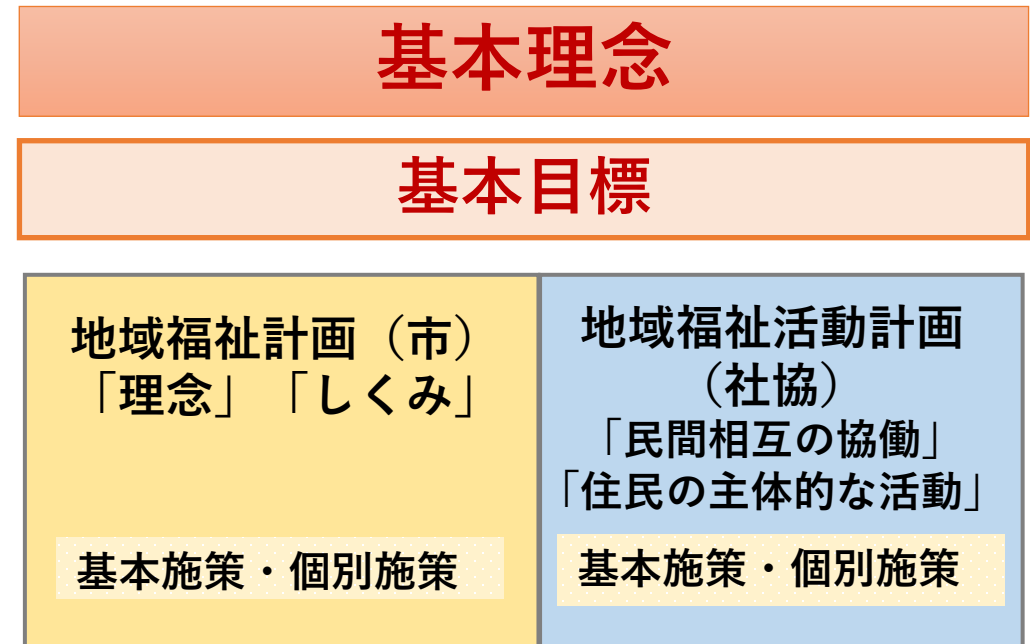
第4期計画（現行）



一冊の計画として策定

第5期計画

(増進型地域福祉)



計画骨子とは…《施策の体系》

- 第5期地域福祉計画の全体像や要点、基本方針をまとめた「**骨組み**」
- 地域福祉計画の「基本理念」「重点施策」「基本目標」「基本施策」「個別施策」といった**大切な根幹**となる



- 地域福祉計画は各福祉計画の上位計画に位置付けられ、富田林市の福祉の理念と方向性を示すもの。
- 施策の体系となる計画骨子の検討にあたっては、行政のみで決めるのではなく、様々な視点から「**対話を前提とした議論**」が必要です。

委員会での検討

★ ポイント1		基本理念	一人ひとりの幸せと地域の理想を実現する 富田林
基本目標		基本施策	個別施策
基本目標1 人と地域がつながっている	★ ポイント3	(1)地域における交流の推進とつながりづくり	①住民が交流できる機会の提供 ②地域活動の促進と活動拠点の提供 ③コミュニケーション支援の推進
基本目標2 地域を支える力が育まれている		(2)支え合い・助け合い活動の推進	①支え合い・助け合い活動への参加促進 ②地域における見守り体制の充実 ③地域と行政をつなぐしくみの構築
基本目標3 確実に支援が届いている		(1)地域における担い手づくりの推進	①地域を愛する心を育む機会の充実 ②さまざまな学習機会の提供
		(2)地域活動団体の連携強化	①組織化支援の充実 ②地域福祉コーディネートの推進
		(3)ボランティア・NPO活動等の推進	①活動支援と情報共有 ②地域で活動する人材の育成
		(1)情報提供の充実	①情報のバリアフリー化の推進 ②地域福祉に関する情報の共有
		(2)重層的な相談支援体制づくり	①身近な総合相談窓口の充実 ②分野を超えた支援ネットワークの構築
基本目標4 安心できる環境		(3)多様な主体によるサービス提供と専門的な人材の育成	①福祉サービスの提供主体への支援 ②専門的な人材の育成
		(4)人権尊重と権利擁護体制の充実	①人権教育・啓発の推進 ②虐待・暴力防止と適切な対応 ③成年後見制度の利用促進
		(5)さまざまな課題を抱える住民への支援	①制度の狭間の課題への対応 ②生活困窮者等への支援 ③自殺予防の取組の推進 ④再犯防止(更生支援)に向けた取組の推進
	(1)日常生活における安心できる環境づくり	①医療体制の整備 ②移動支援の体制整備 ③交通安全意識等の啓発 ④防犯対策の充実	
		(2)災害発生時における安心できる環境づくり	①避難行動要支援者支援の推進 ②地域における組織づくりの促進
重点施策1	地域の理想の実現に向けた取組への支援	★ ポイント2	
重点施策2	地域とともに創る重層的な相談支援体制		

★ **ポイント1**

- **基本理念**
一人ひとりの幸せと地域の理想を実現する富田林

★ **ポイント2**

- **重点施策**
1. 地域の理想の実現に向けた取組への支援
2. 地域とともに創る重層的な相談支援体制

★ **ポイント3**

- **増進型地域福祉の推進・・・第5計画においても継承**

事務局にて検討・提案

- **基本目標**
市と社協とで協議しながら、基本目標(案)を推進委員会に提案します。

- **個別施策・基本施策**
事務局において庁内照会等をふまえ、(案)を作成し、推進委員会に提案します。

計画骨子案の検討 基本理念について

第2期計画

(平成24)年度～
2016(平成28)年度

だれもが自分らしく安心して暮らせる福祉のまち・富田林
～支え合う市民一人ひとりが主役のまちづくり～

第3期計画

2017(平成29)年度～
2021(令和3)年度

増進型地域福祉づくり
～一人ひとりがその人らしい生き方を実現することのできる富田林～

第4期計画

2022(令和4)年度～
2026(令和8)年度

一人ひとりの幸せと地域の理想を実現する 富田林

第5期計画

2027(令和9)年度～
20●●(令和●)年度



増進型地域福祉

計画骨子案の検討 市×社会福祉協議会 ①校区交流会議について

◆校区交流会議に関わる中で、感じること

会議を重ねることで、市や社協に求める会議でなくなり、同じ参加者として受け入れられてきた

行政職員として地域の方とつながることができる機会は大切

今まで知らなかった地域を知ることができ、人の関わりが増えた

地域の方同士の話し合いで進んでいく部分もあり、有意義だと感じる

◆校区交流会議 もっとこうなればいいな!

初めて参加する人にとってもっとわかりやすい会議になればいいな

「会議」と考えると難しい。年1回でも「地域を語ろう会」みたいな気軽な会だったらいいな

もっと助成金を使いやすかったらいいな

何にも属していない、住民の方が自由に参加できればいいな

イベントにとどまらない、継続した取り組みになればいいな

地域のいろんな活動と一緒にできたらいいな

- 校区交流会議の目的はまず「**地域について参加者全員で話し合うこと**」
- 多様な分野との**つながり・つながる場所**
- これからそれぞれの**地域の可能性**をどのように見いだしていくか

小野先生
より

◆基本理念をどうするか？

◆基本目標とどうするか??

◆重点施策をどうするか???

- 基本的には第4期計画・活動計画の趣旨を尊重、継承
- この間の地域福祉を取り巻く社会情勢を反映

孤独・孤立

課題の複雑化

「安心」の
再定義

多様化
(生き方・価値観)

共生・協働

つながり

「ともに」創る

居場所

災害

自分で決める
(意思決定)

多様な主体

校区交流会議
×地域活動

身寄りのない
おひとり様

重層的な支援

権利擁護支援

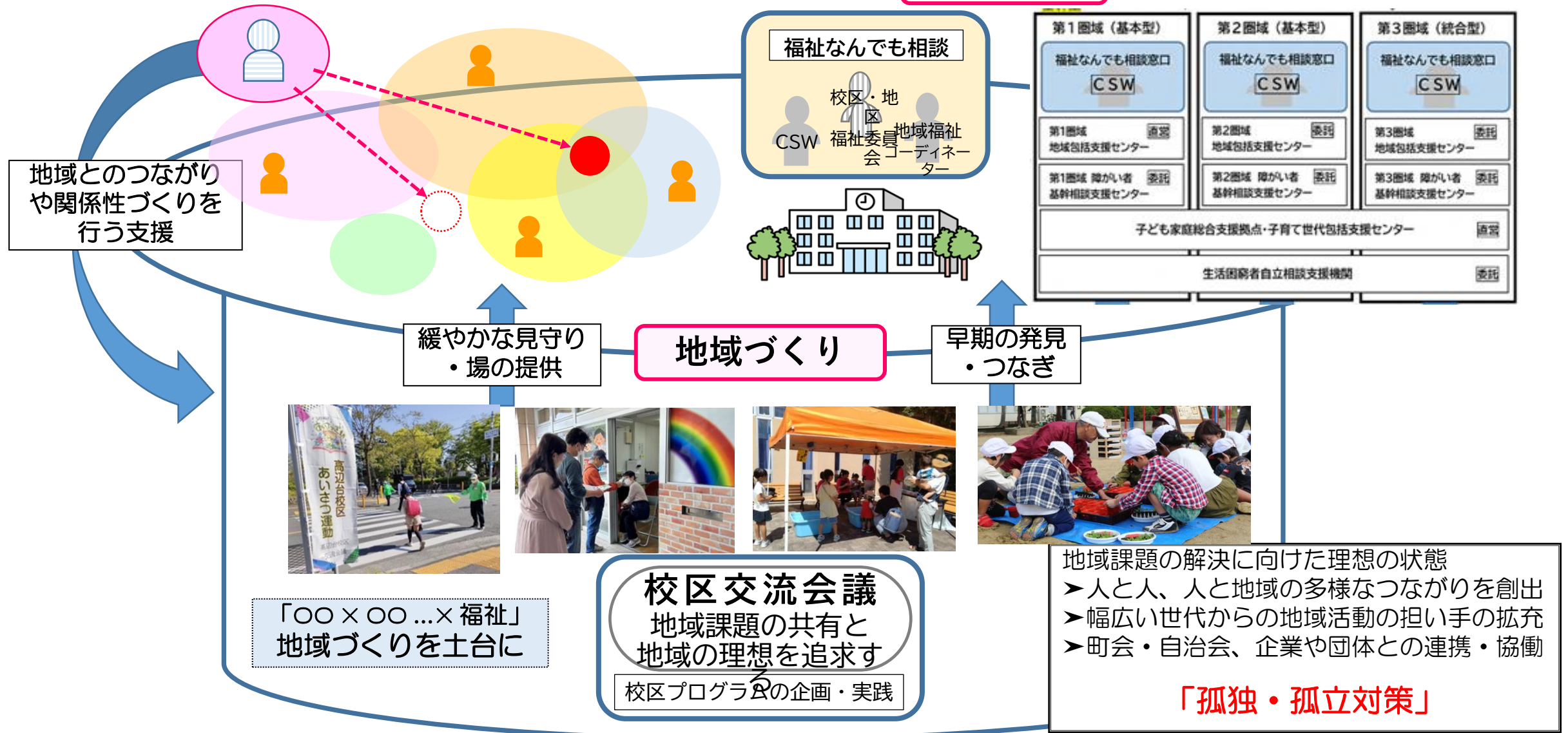
- 全社協「福祉ビジョン2025」を踏まえた素案(市社協)

富田林市がめざす増進型地域福祉ネットワーク 校区交流会議×重層的な相談支援体制

地域づくり(重点1) 個別支援(重点2)

参加支援・アウトリーチ

相談支援



計画骨子案の検討 基本理念について

- 一人ひとりの理想と多様な地域の理想を、ともに実現する 富田林
- みんなでつくる ～人も地域も幸せになる とんだばやし～
- 第4期計画の基本理念と同じでもよいのでは？

＼変える？変えない？／



第3期計画

2017(平成29)年度～
2021(令和3)年度

増進型地域福祉づくり

～一人ひとりがその人らしい生き方を実現することのできる富田林～

第4期計画

2022(令和4)年度～
2026(令和8)年度

一人ひとりの幸せと地域の理想を実現する 富田林

第5期計画

2027(令和9)年度～
20●●(令和●)年度



委員のみなさまのご意見をお願いいたします



増進型地域福祉

➤ 第4期計画の重点施策1、重点施策2を継承、発展

1. 孤独・孤立対策「孤独・孤立をうまない地域づくりの推進」

- ▶ 校区交流会議の取り組みを進めながら、多様な地域活動、多様な分野とつながりながら福祉の枠にとどまらない地域づくりを推進
- ▶ 官民連携による地域の見守りを構築する「増進型地域福祉プラットフォーム」の推進

2. 包括的な支援体制の構築

- ▶ 重層的な相談支援体制のさらなる推進、切れ目ない支援
- ▶ その人らしい生き方を支援する増進型アプローチの支援

3. 権利擁護支援

- ▶ 成年後見制度の改正・見直しを踏まえた新しい権利擁護支援（意思決定支援の重視）
- ▶ 身寄りのない高齢者等への新たな支援体制
- ▶ 権利擁護支援に係る地域連携ネットワークの推進



増進型地域福祉の視点を基本とした地域共生社会の実現